

令和8年度 これまでに寄せられた声（公園のこと）

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
僕は少年野球チームに入っています。僕の家周りの公園ではボール遊びが禁止されています。キャッチボールが思いっきりできる公園を作ってください。	ご意見ありがとうございます。 市内の公園は、数人で行う軟式（なんしき）ボールでのキャッチボールであれば禁止（きんし）していません。キャッチボールをするときは、周りの人に注意してゆずりあいながら遊んでくださいね。 新しい公園を作ることについてもお答えします。 川崎市には多くの人が住んでいるため、公園をつくるための広い場所を用意することが難しい（むずかしい）など多くの課題があります。空き地を貸して（かして）くれる人がいたり、地域（ちいき）で公園が必要という意見をまとめてくれたりして、地域（ちいき）で協力をしていただける場合には、公園をつくれることもあります。周りの大人のひとと新しい公園をつくれませんか話し合ってみるのもいいかもしれません。	令和8年5月
学校で、みんなで使えるような、部屋をおきたいです。理由は、友達などを待つときに、ちゃんと決まった場所で待てるし、中休みに勉強で、集中できないときに、自習室として使えるからです。	自分で勉強しようとする気持ちはとても大事ですね。学校の中に、自習室として使える教室があるかどうか、相談しやすい先生に自分の意見を伝えてみるのはどうでしょうか。	令和8年5月
公園についてボールを使うスペースとそれ以外の遊びスペースを作ってください理由は、おにごっこをしているときにボールが飛んでくると危ないからです	公園では、おにごっこやボール遊びなどで楽しく遊びたいですね。このような遊びは、公園の空いているスペースでしかできない遊びですが、小さな公園では、それぞれの遊びごとにスペースを区切ってしまうと、お互い（おたがい）に思い切り遊ぶことができなくなってしまうため、それぞれのスペースを作ることは難しい（むずかしい）です。 大きな公園では、遊びごとにスペースを区切ることが多いですが、小さな公園では、限られた（かぎられた）スペースで工夫して遊んでほしいと思います。例えば、遊具を使った色おにや、木の周りでやるかくれおになどはいかがでしょう（遊具や木の近くにいる人に気を付けてください）。	令和8年5月

令和8年度 これまでに寄せられた声（公園のこと）

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
公園にトイレをつけてください。理由は長時間、公園で遊ぶ時にトイレないときついからです。	いつも公園で遊んでくれてありがとうございます。 公園にトイレを設置（せっち）するためには、その公園がある程度（ていど）大きくないといけなかったり、周りに住んでいる方の賛成（さんせい）が必要だったりというルールがあります。このため、公園にどんどんトイレを作っていくことはとても難しい（むずかしい）です。大変かもしれませんが、家などでトイレをすませてから遊びに行くか、近くにトイレのある公園がないか探して（さがして）みてください。	令和8年5月
くじきたがみがわら公園にブランコをつけてほしいです。 近くにブランコがある公園がないからです。 くじきたがみがわら公園や梅林、くじ里、街角などどこかにつけてほしいです。早めにつけてほしいです。	公園は、公園を使う人や町内会など、近くに住んでいる人たちの意見や要望を聞きながら、必要な遊具や広場の広さなどを考えて作っています。 久地北上川原公園（くじきたみがわらこうえん）や久地の里公園（くじのさとかうえん）、宇奈根まちかど公園（うなねまちかどこうえん）に新しい遊具を置くと、広場が小さくなってしまいます。そのため、おにごっこなど、広い場所を使う遊びがしにくくなってしまいますので、こちらの公園では今ある遊具で遊んでください。 久地梅林公園（くじばいりんこうえん）は広い公園なので、新しい遊具をおける場所はあるようですが、公園を使う人や近くに住んでいる人たちの意見や要望を聞いて、公園の利用や管理の妨げ（さまたげ）にならない場所を調べてから、場所を決めることが大切になるので、すぐに新しい遊具を置くことはむずかしいです。	令和8年5月
小杉公園のボール遊びのところにボールをぶつけられるところが欲しいです。理由はサッカーのゴールをつくって遊びたいからです。小杉公園にうんていを作って欲しいです。	ボール遊びは楽しいですね。ただ、ボールをぶつけられる場所をつくと、音が大きくひびいてしまい近くに住んでいる人が困る（こまる）ことがあります。 また、公園はボール遊びだけでなく、おにごっこやなわとびなど、いろいろな使い方をする場所なので、ボールをぶつけられる場所をつくと、はね返ったボールがほかの人たちにあたる危険（きけん）があったり、ほかの遊びができる場所が狭く（せまく）なってしまいます。このため、こすぎ公園にボールをぶつけられる場所をつくることはむずかしいです。 また、遊具の種類は簡単（かんたん）には変えられませんが、近くにある小杉御殿町公園（こすぎごてんちょうこうえん）にはうんていがありますので、ぜひそちらで遊んでみてください。	令和8年5月

令和8年度　これまでに寄せられた声（公園のこと）

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
近隣の公園について どこの公園へ行っても遊具が同じで、もっと体を使える遊具の設置をお願いしたいです。	公園の遊具は、みなさんが安心して遊べるように、形や大きさにルールが決められています。 小さな公園では、このルールに当てはまるような決まった形の遊具を作ることしかできず、似たような（にたような）遊具が多いこともあります。これからは、ある程度（ていど）大きな公園では、古くなった遊具を取りかえるときに、近くの公園にないような遊具を取り入れていきたいと考えています。 また、体を使える遊具は、十分な広さの広場がある公園に作られています。川崎市では、生田緑地などの大きな公園に、体力やバランス感覚を使う遊具がありますので、ぜひ遊んでみてください。	令和8年5月
	みなさんがもっと楽しく体を動かせるように、遊具についてのみなさんの意見を、今後の公園づくりの参考にします。 また、街灯の設置（せっち）など安全面も考えながら、より魅力的（みりよくてき）な公園になるように取り組んでいきます。	令和8年5月
公園の街灯を増やして欲しいです。　明るい方が変な人が集まらないと思うからです。	公園には「どのくらい明るくするか」という決まりがあります。 その決まりに合わせて、公園の広さに合った数の街灯を設置（せっち）し、危険（きけん）がないような明るさにしています。	令和8年5月
公園にバスケットゴールがほしいです。 理由はバスケットをとてもしたいのに、ゴールのある公園が少ないからです。	バスケットゴールは、ドリブルの音などで、近くに住んでいる人が困ることがあるので、どこにでも作ることはできません。そのため、作ることができる公園の大きさや近くの家との距離（きょり）などについて、市内の公園でテストをして、少しずつバスケットゴールを置ける公園を増やせるように進めています。 高津区では春日台公園などの計4公園にバスケットゴールがあるので利用してみてください。	令和8年5月

令和8年度　これまでに寄せられた声（公園のこと）

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
遊べる公園をもっと作ってほしいです。 理由は時間たいによっては人が多くて、遊びづらいからです。	ご意見ありがとうございます。 川崎市には多くの人に住んでいるため、公園をつくるための広い場所を用意することが難しい（むずかしい）など多くの課題があります。空き地を貸して（かして）くれる人がいたり、地域（ちいき）で公園が必要という意見をまとめてくれたりして、地域（ちいき）で協力をしていただける場合には、公園をつくれることもあります。周りの大人のひとと新しい公園をつくれなにか話し合ってみるのもいいかもしれません。	令和8年5月
	公園をもっと作るためには、広い場所や空き地を見つけて、工事をする必要があります。 しかし、川崎市には多くの人に住んでいます。また、多くの土地は、すでに家やお店、道路などに使われていて、新しく公園を整備（せいび）できる広い土地を確保（かくほ）することは、とてもむずかしいです。 限られた（かぎられた）スペースですが、公園を使っているほかの人たちとゆずりあって使ってほしいです。	令和8年5月

令和8年度　これまでに寄せられた声（公園のこと）

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
サッカーを練習できる安全な公園が欲しいです。川崎市はサッカー日本代表の選手をたくさん輩出しているのにも関わらず、サッカーを思いっきり楽しめる場所がとても少ないと思います。近所の丸っこ公園はボール禁止ですし、少し離れた平和公園だと危ない人もいるから子供達だけでは行けません。シュートの練習がしたくて平和公園の壁打ちコートは、テニスや野球をする人もいて狭くて取り合いです。またコートの裏にボールが飛んでいってしまったら、生い茂った木の間が暗くてとても怖いです。広々とサッカーをみんなで安心して楽しめる公園を増やしてください。	ご意見ありがとうございます。 川崎市には、あなたのお友達がたくさん住んでいるように、多くの人がそれぞれの家に暮らして（くらして）います。サッカーができるような広い公園をつくるためには、広い場所や空き地を見つけて、そこを工事する必要がありますが、川崎市を選んで住みたいという人も多いため、このような場所で家を建てるかわりに公園をつくることは、とても難しい（むずかしい）ものです。 また、シュート練習となると、周りの人にボールが当たった場合にケガをしてしまうなど、とてもあぶないですが、市内の公園では、サッカーボールでのパス回しであれば禁止（きんし）していませんので、周りの人に注意してゆずりあいながら遊んでくださいね。	令和8年5月
	サッカーができるような広い公園をつくるためには、広い場所や空き地を見つけて、工事をする必要があります。 しかし、川崎市には多くの人が住んでいます。また、多くの土地は、すでに家やお店、道路などに使われているため、新しく公園を整備（せいび）できる広い土地を確保（かくほ）することは、とてもむずかしいです。 また、近くの公園は、おにごっこやなわとびなど、いろいろな遊びをするためにたくさんの人が集まる場所ですので、多くの人が楽しく使えるようにつくられています。 そのため、サッカーを練習できる場所を近くの公園につくることはむずかしいですが、市内の公園ではボール遊びを禁止（きんし）しておらず、サッカーボールでのパス回しやリフティングの練習はできますので、限られた（かぎられた）スペースですが、公園を使っているほかの人たちとゆずりあって使ってほしいです。	令和8年5月
上布田公園「ボール遊び禁止」をなくしてほしいです。 理由は、ボールが禁止になると近くで遊べる所がなくなるからです。 市長、お願いします!!	市内の公園は、数人で行う軟式（なんしき）ボールでのキャッチボールやサッカーボールでのパス回しであれば禁止（きんし）していません。 上布田公園は小さい公園なので、ボール遊びをするときは、周りの人に必ず注意してゆずりあいながら遊んでくださいね。	令和8年5月

令和8年度　これまでに寄せられた声（公園のこと）

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
緑道公園で日中遊んでいると、真横の自宅から、昼間寝ている人もいるんだから静かにしろ！と怒られました。公園だし、夜の時間でもないのに悲しいです。どこで遊んだらいいんだろうと思いました	緑道公園は、ルールを守れば、だれでも使える場所です。 ただし、昼間であっても大きな声を出し続けたり、あぶない遊び方をしたりすると、ほかに公園を使っている人や、近くに住んでいる人が困る（こまる）ことがあります。 遊ぶときは、まわりの人のことも考えながら、安全に楽しく使いましょう。いろいろな公園を使ってみるのもいいですね。	令和8年5月
僕はサッカーが好きです。サッカーの練習をしたいのですが、なかなか練習をする場所がありません。もっと公園のようにサッカーとかスポーツができる場所を身近な場所に作って欲しいです。	ご意見ありがとうございます。 川崎市には、あなたのお友達がたくさん住んでいるように、多くの人がそれぞれの家に暮らして（くらして）います。サッカーができるような広い公園をつくるためには、広い場所や空き地を見つけて、そこを工事する必要がありますが、川崎市を選んで住みたいという人も多いため、このような場所で家を建てるかわりに球場をつくることは、とても難しい（むずかしい）ものです。	令和8年5月
久地駅近くの東名下公園のバスケットボールゴールの使用時間が短すぎます。学校が終わった後に練習にいきたくても間に合わず、なぜこんなに短い使用時間なのか、疑問です。使用時間延長を求めます。	久地駅近くの東名堰第2公園のバスケットゴールは、以前は今より長い時間使うことができましたが、朝の早い時間や夜の遅い（おそい）時間に利用され、ドリブルやシュートの音が大きいことや、ボールが公園の外に出ることもあり、近くに住んでいる人が困って（こまって）いました。 そこで、地域（ちいき）の人たちと話し合い、バスケットゴールを無くそうという意見もありましたが、バスケットゴールを使うことを楽しみにしている人もいるので、使える時間をルールとして決めました。 公園では自由に遊びたいと思いますが、みなさんが気持ちよく過ごせるように、ルールを守って遊んでください。 これからも地域（ちいき）の人たちと話し合いながら、みなさんが安心して気持ちよく使える公園の使い方を考えていきます。	令和8年5月

令和8年度 これまでに寄せられた声（公園のこと）

寄せられた主な声	市の考え	受付年月
公園に遊具やバスケットゴールを増やしてほしい。理由は公園に遊ぶ子どもたちが少なくなって家でだらける人が多くなって運動不足になる子供が多くなるからです。	公園の遊具では、楽しく遊びながら運動することができますよね。 一方で、公園の空いているスペースでは、おにごっこやボール遊びなどもできます。こうした遊びも人気があるため、遊具と空いているスペースの両方を、みなさんに使ってもらう必要があります。 そのため、遊具を増やしていくことは簡単（かんたん）なことではありませんが、それぞれの公園に様々な特徴（とくちょう）を持たせることで、公園に出かけるきっかけを作ることも大切なことだと考えています。 また、バスケットゴールは、ドリブルの音などで近くに住んでいる人が困る（こまる）ことがあるので、どこにでも作ることはできません。 そのため、バスケットゴールを置ける公園の大きさや近くの家との距離（きょり）などについて、市内の公園でテストをして、少しずつバスケットゴールを置ける公園を増やせるように進めています。	令和8年5月
公園に日陰を増やしてほしいです。（休む場所） 理由は公園で遊んで休憩するときに日陰が欲しいと思ったからです。	公園によっては、昔から生えている木が大きく育ち、木陰（こかげ）ができるようになります。工事で建物や屋根を作らなくても、このような自然の力をいかして、日陰（ひかげ）を作ることができます。ところが、木の枝（えだ）の切り方が大きすぎると、木陰（こかげ）がなくなってしまうため、公園の木の枝（えだ）を手入れするときは、木陰（こかげ）をなくさないように工夫していきたいと思います。	令和8年5月
鶴亀松公園と、ふるさと公園のトイレを、新しくキレイにしてほしいです。理由は、2つあって、1つ目は、使う時に、キレイなほうが、みんなが気持ち良くなって、楽しく公園で遊べるからです。 2つ目は、使う時に暗くて、汚れていて、トイレに行きたくなったら、いっかい家へ帰って行っていたので、それがなくなったら、とても嬉しいです。よろしくお願いします！	どちらの公園のトイレも今から25～30年くらい前に作られたものです。ですが、まだこわれていなくて、しっかり使える状態（じょうたい）です。 そのため、今すぐ新しく作りかえる予定はありませんが、みなさんが気持ちよく使えるように、おそうじや点検をがんばっています。 トイレのおそうじは、鶴亀松公園（つるかめまつこうえん）では週に4回、王禅寺（おうぜんじ）ふるさと公園では週に3回～4回、どちらも午前中からお昼にかけて行っています。 また、トイレが「暗い」ことについては、まわりの木や草を整えて、明るく使いやすい場所になるようにしていきます。 これからも、きれいで安心して使えるトイレになるように、よく様子を見ながら大切にしていきます。	令和8年5月